

2022年5月12日

各 位

会 社 名 宝ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 木村 睦  
(コード番号 2531 東証 プライム市場)  
問 合 せ 先 財務・IR 部長 宇佐美 昌和  
T E L ( 0 7 5 ) 2 4 1 - 5 1 2 4

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、下記の通り、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、2022年6月29日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直 近 の 配 当 予 想 (2022年2月10日公表)	前 期 実 績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	37円00銭	35円00銭	21円00銭
配 当 金 総 額	7,315百万円	—	4,151百万円
効 力 発 生 日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、健全な財務体質の維持をベースに、投資効率の向上を意識した成長投資を行うとともに、収益性や効率性を改善し、ROEの向上をはかることと、持続的な利益成長を踏まえた適切な株主還元を実施することを財務方針として掲げております。

具体的な株主還元方針としては、持続的な利益成長に合わせて、配当性向で30%台後半となる安定的な配当を継続し、加えて、機動的な自己株式取得を実施することとしております。

2022年3月期の期末配当金につきましては、上記の株主還元方針に基づき、直近の配当予想から1株当たり2円増配の37円といたします。

以 上

#### 当資料取り扱い上の注意点

当資料中の当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。